

相田1号砂防堰堤における土砂撤去状況（令和3年8月21日現在）

- 災害発生日 : 令和3年8月14日
 降雨状況 : 累加雨量 576mm (8月12日2時～15日1時), 時間最大雨量 33mm (8月12日8時～9時) ※相田雨量観測所 (広島県)
 崩壊状況 : 土石流捕捉量 約1,600m³
 発生時の状況 : 8月12日からの大雨により土石流が発生したが、砂防堰堤及び遊砂地で土砂及び流木を捕捉し。
 下流地区への被害を未然に防止した。(参考) 対象溪流の土砂災害警戒区域内の人家戸数653戸
 現在の状況 : 8月19日から砂防堰堤下流の遊砂地に溜まった土砂や流木等の撤去を開始しました。

土石流発生前 (R3. 5. 26撮影)

堰堤の諸元
 堤長 L=61.0m
 堤高 H=10.5m
 堆砂容量 V=約1670m³



土石流発生直後 (R3. 8. 15撮影)



現在の状況 (R3. 8. 21撮影)



砂防堰堤下流の遊水池における土砂等撤去作業の状況 (R3. 8. 21撮影)

